**2024 年 02 月 28 日(第 4 版)
*2022 年 08 月 08 日(第 3 版)
医療機器製造販売届出番号:11B3X00031000030
機械器具 26 医療用遠心ちんでん器
一般医療機器 汎用検査室用遠心機(JMDN コード:36465000)

販売名:多本架遠心機 H－80α

【警告】

- ローターやバケットは許容回転数以下で使用すること。
  ローターが壊れて破損や人身事故の原因となり大変危険です。
- 運転中に本体の蓋を開けないこと。
  体や物が巻き込まれ大ケガの原因となり大変危険です。
- 本体を液体で濡らさないこと。
  火災や感電の原因となり大変危険です。
- 濡れた手で電源の接続作業をしないこと。
  感電の原因となり大変危険です。
- 引火性物質や危険な薬品類を使用しないこと。
  発火して機器の破損や火災の原因となり大変危険です。
- 運転中に異常が起きたら直ぐに使用を中止し、電源を切ること。
  異常の際は販売代理店又は製造販売元までお問合せください。

【禁忌・禁止】

- 傾斜や凸凹の床面、軟弱な床面に設置しないこと。
  過剰振動で機器の破損や事故に繋がる恐れがあります。
- 運転中に本体を移動させないこと。
  過剰振動で機器の破損や事故に繋がる恐れがあります。
- 規定容量以上の試料を入れないこと。
  ローターが壊れて機器の破損や事故に繋がる恐れがあります。
- ガス滅菌、オートクレーブ、乾熱滅菌は使用しないこと。
  ローターが壊れて機器の破損や事故に繋がる恐れがあります。

【形状・構造及び原理等】

＜本体形状＞

＜構造＞

本機器は本体部とローター部で構成される。

＜原理＞

比重差のある試料、検体を回転により生ずる遠心力で分離する。

＜電気的定格＞

電源 :AC100V 1φ 10A 1.0KVA
周波数 :50/60Hz

＜寸法及び重量＞

寸法 :W515×D660×H855mm
重量 :約 79kg

【使用目的、効能又は効果】

遠心力を利用して血液や尿、その他懸濁液の成分を分離する。

【品目仕様】

＜性能＞

最高回転数	:15000rpm
最大遠心力	:16110×g
最大容量	:3200ml
メモリー数	:6 メモリー
ステップ数	:6 ステップ
加速段数	:3 段階
減速段数	:3 段階＋自然減速

【操作方法又は使用方法等】

詳細は取扱説明書の”5.操作“を参照してください。

【使用上の注意】

- 付属の取扱説明書に記載されている注意事項を必ず読み、よく理解した上で正しく使用すること。
- 動作不良や機器の損傷に気付いたときは直ぐに使用を中止し、販売代理店又は製造販売元まで連絡すること。
- 設置の際は必ず取扱説明書の内容に則り、正しく設置すること。
- 供給する電源は規定の条件を守り、電源プラグを電圧変動が少なくアース端子の付いたコンセントに正しく接続すること。
- 運転前は遠心槽内にゴミや異物がないこと、ローターの架け方や運転設定に間違えはないことを確認してから運転すること。
- 万一、本体が液体で濡れてしまったときは直ぐに電源を切って使用を中止すること。
- ヒューズを交換する際はヒューズに記された規定電圧・電流のものを使用し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行うこと。
- 本機器を掃除する際は揮発性溶剤や酸性・アルカリ性洗剤の使用を控え、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行うこと。
- 緊急時にドアロックを解除する際はローターが完全に止まっていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行うこと。
- 蓋を閉めるときは手を挟まないように注意すること。
- むやみに本機器の分解や改造は行わないこと。
- バケットはローターに確実にセットし、規定数の全てを架けること。
- バケットとローターの接触部は常に清浄を保ち、十分にグリスを塗った状態で使用すること。
- ローターやバケットは傷や変形の有無をこまめに確認し、異常が見られたときは直ぐに使用を中止すること。
- 使用するチューブは全て同一メーカーの同じ種類に揃え、変形やヒビ割れができたものは使用しないこと。
- チューブに入れる試料は全て同じ種類の物質に揃え、なるべく同じ量に調整してから使用すること。
- チューブに試料を入れるときはチューブに蓋をするか、もしくは蓋をしない場合は運転中に試料がこぼれない程度で使用すること。
- チューブを入れる位置はバケットの中央から前後左右方向ともに線対称かつローターの回転中心に点対称になるようにセットすること。
- チューブの架け数が半端になってしまう場合は実際となるべく同じ比重と量の試料を入れたダミーチューブを準備して活用すること。
- 試料の比重が 1.2g/cm^3 を超える場合は適切な回転数に抑えて使用すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び使用期間等】

＜環境条件＞

温度　　:15～35℃
湿度　　:15～75％(結露のないこと)
気圧　　:860～1060hPa

- 長期保管をする際は電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜くこと。
- 直射日光の当らない湿気の少ない涼しい場所に保管すること。
- 埃や腐食性ガスが発生する場所に保管しないこと。
- 本機の上に物を載せたまま保管しないこと。
- 本体重量(79kg)に耐えられる水平で安定した場所に保管すること。

再度、使用し始める場合には埃などを取り除いてからご使用ください。

【保守・点検に係る事項】

＜保守・点検＞

- 本機器の使用者は安全性の確保や機器の性能を維持するため、定期的に保守・点検を行うこと。
- 使用前は始業点検を必ず行い、設置状況や電源の接続状況、ローター止めナットの緩み、表示ランプなど正常動作を確認してから使用すること。
- 1年に1度は電源コードの傷みやネジの緩み、その他大きな傷や変形がないかなどを確認すること。
- 点検を行ったときは結果を記録し、それを保存すること。

詳細は取扱説明書“8.保守と点検”を参照してください。

＜故障修理＞

機器の異常や故障が発生したときは直ちに使用を中止し、販売代理店又は製造販売元まで下記内容を連絡してください。

①お名前　　…事業者名、担当者名
②ご住所　　…所在地、担当部署
③電話番号　　…担当者の連絡先
④製品型式　　…H－80α
⑤ローター型式　…使用しているローター型式
⑥製造番号　　…本体銘板に表記
⑦製造年月日　　…本体銘板に表記
⑧故障の内容　　…具体的な症状
⑨点検表　　…日頃の点検記録表

＜廃棄＞

本機器は医療用機器として使用した場合、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により特別管理産業廃棄物に該当します。廃棄に当たっては法律に従い適切な処置を行ってください。

＜保証＞

本製品の保証期間は購入日から1年間です。

＜製造販売元連絡先＞

株式会社コクサン
東京営業部
〒338-0832　埼玉県さいたま市桜区西堀 7-8-16
TEL048-853-5531　FAX048-853-7877
大阪営業所
〒532-0011　大阪府大阪市淀川区西中島 4-13-6（田井中ビル）
TEL06-6308-7326　FAX06-6308-7327
九州営業所
〒802-0005　福岡県北九州市小倉北区堺町 2-1-1
（角田ビル小倉 902 号）
TEL093-533-1435　FAX093-533-1436

【包装】

ビニールによる 1 台毎の梱包。

【主要文献及び文献請求先】

株式会社コクサン　東京営業部
〒338-0832　埼玉県さいたま市桜区西堀 7-8-16
TEL048-853-5531

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称及び住所等】

＜製造販売業者＞

株式会社コクサン　浦和工場
〒338-0832　埼玉県さいたま市桜区西堀 7-8-16
TEL048-853-7711

＜製造業者＞

株式会社コクサン　浦和工場
〒338-0832　埼玉県さいたま市桜区西堀 7-8-16
TEL048-853-7711

取扱説明書を必ずご参照ください。